

報道関係者各位

2020年8月24日
福井コンピュータ株式会社

トレンドポイント 3D点群処理システム「TREND-POINT」の最新版、 2020年9月24日（木）に発売

最新の i-Construction 関連要領への対応と、点群処理・活用機能をさらに強化

建設業向け CAD メーカーの福井コンピュータ株式会社（本社：福井県坂井市、代表取締役社長：杉田 直）では、3D 点群処理システム「TREND-POINT Ver.8」を、2020 年 9 月 24 日（木）に発売いたします。

国土交通省が推進する i-Construction[※]において、ICT 土工の出来形評価が見直されたことにより、今年度から路面切削工や吹付法枠工といった新たな工種が追加されました。また、測量及び設計段階における 3 次元計測の普及に伴い、公共測量マニュアルや作業規程の準則等も順次改訂され、UAV レーザ測量などの新技術を採用する動きが高まっています。

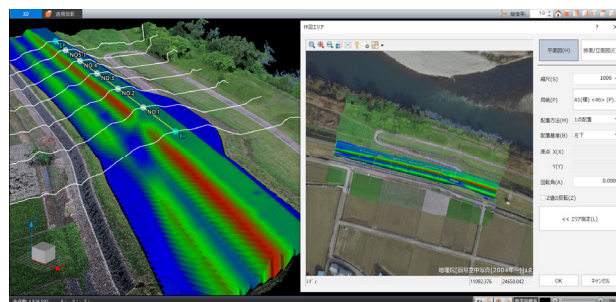
今回発売する「TREND-POINT Ver.8」では、これらのニーズに対応する機能強化を行い、新たな取組みに挑戦する技術者の支援と共に、公共事業のライフサイクル全体における生産性向上に貢献して参ります。

※ICT の活用で、建設生産システム全体の生産性向上を図り、魅力ある建設現場を目指す取組み。

【最新版のポイント】

- ◇ 土木施工業向けに、2020 年度の i-Construction 各種要領・基準（ICT 舗装工・路面切削工・ICT 法面工・吹付法枠工・ICT 港湾浚渫工）に対応。
- ◇ 測量業向けに、UAV レーザ精度管理成果アシストや地表面フィルタリングなど、点群処理機能を強化。
- ◇ 建設コンサルタント業向けに、断面や三角網などの表現力向上による点群活用機能を強化。
- ◇ 操作性やパフォーマンス向上など基本機能を強化。

（その他最新版の詳しい内容につきましては別紙をご覧ください。）



【リリース日】

2020 年 9 月 24 日（木）

【価格】（税抜）

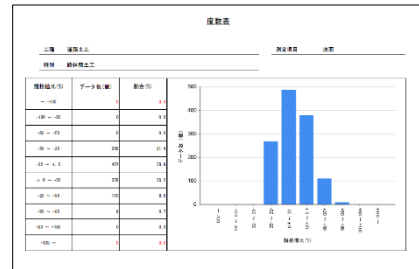
標準セット：¥1,000,000～

【本件に関するお問合せ】 福井コンピュータ株式会社 営業部 営業推進課 担当：野路
福井県坂井市丸岡町磯部福庄 5-6 HP：<https://const.fukuicompu.co.jp/>
Tel：0776-67-8860 問い合わせフォーム：<https://hd.fukuicompu.co.jp/contact/general.php>

【別紙】TREND-POINT Ver.8 の主な新機能

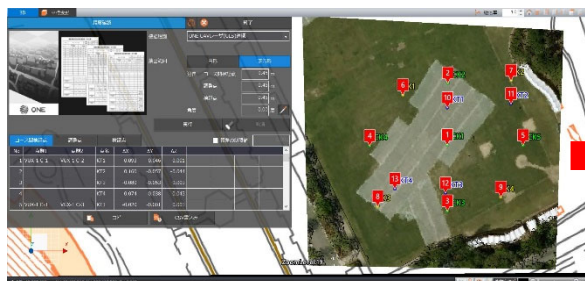
● 最新の i-Construction 関連要領への対応

- ICT 舗装工：路面切削工の工種追加に伴い切削からオーバーレイの一連の流れを支援します。
- ICT 法面工（吹付法砕工）：吹付法砕工の出来形計測を支援する計測値の集計機能を追加しました。
- ICT 港湾浚渫工：要領改定に対応した読込みや密度条件、成果書込みなどを追加しました。
- ICT 全般：成果書込みにおける分布図（ヒストグラム）出力によるわかりやすい成果が作成できます。
- ICT 検査対応機能：指定した検査箇所情報を CSV や SIMA で出力し、検査作業効率化を支援します。

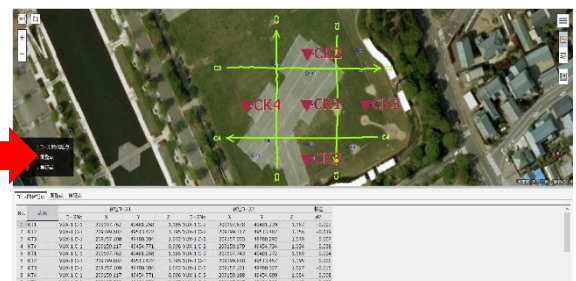


● 測量分野向け機能と点群処理強化

- UAV 搭載型レーザスキャナーを用いた公共測量マニュアルにおける成果作成支援
 - ✧ コース間検証点・標定点/調整点・検証点の属性付与と座標点の操作性の向上を行いました。
 - ✧ 点群を用いた重複性・均一性・正確性分析機能により、公共測量における点群活用を支援します。
 - ✧ 測量 CAD システムの TREND-ONE、Mercury-ONE への連携で、帳票作成までの流れを強力に支援します。

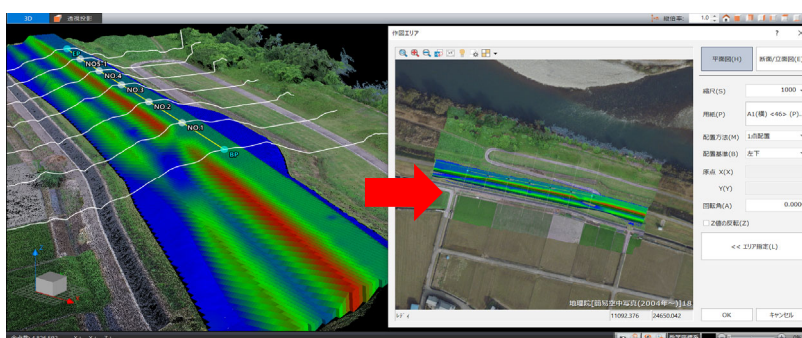


標定点・検証点の精度確認※1



測量 CAD システムへの連携※1

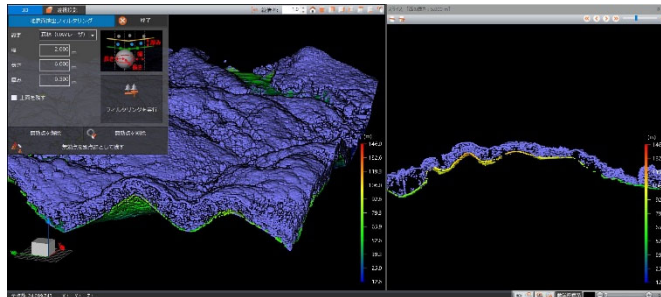
- 測量 CAD システム：TREND-ONE、Mercury-ONE との連携強化
 - ✧ 連携時の背景画像や位置情報付き上空画像にヒートマップなどの解析結果を表示できるように改良し、2次元成果作成を支援します。



土量計算結果の測量 CAD システムへの連携

➤ 地表面フィルタリング強化

- ✧ 抽出精度の大幅な向上とパラメーターの推奨設定を設けフィルタリング作業効率化を支援します。
- ✧ 上面抽出設定の追加により樹木や海底のフィルタリングなどに活用できます。



地表面フィルタリングの強化※2

● 建設コンサルタント向け点群・三角網活用機能強化

➤ 三角網編集機能の強化

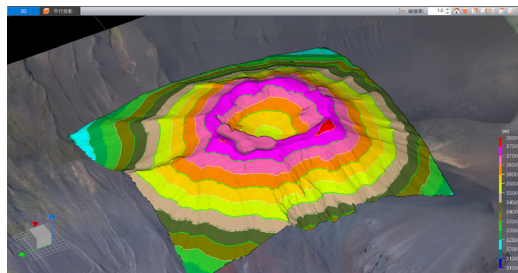
- ✧ 勾配を維持した面の延長機能により三角網の活用の幅が広がります。
- ✧ 直観的な操作による表裏の反転、合成・分割機能を追加しました。

➤ 断面機能の強化

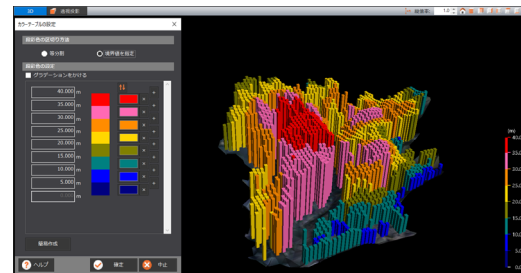
- ✧ 縦断面の主要点や中間点の標高を自由に編集できる機能を追加しました。
- ✧ 任意断面左右幅・中心設定機能により利便性を向上しました。
- ✧ 点群からの抽出時に上側を抽出する設定により、樹木や建物の抽出を行うことができます。

➤ カラーテーブルリストの改良

- ✧ 自由に設定できるカラーテーブルにより点群の表現力が向上し、プレゼンツールとしての活用を支援します。



富士山火口の3次元コンターマップ※3



メッシュ土量を用いた3次元樹高区分図

● その他、基本機能の強化

➤ 操作性の向上

- ✧ キーボードによる視点操作により、細やかな視点操作を実現します。
- ✧ クリック回数削減や操作性向上のため、範囲指定、グリッド設定、角度指定を改良しました。

➤ パフォーマンスアップ

- ✧ 点群ファイルの読み込み速度、密度確認実施時の書き込み・読み込み速度を向上しました。
- ✧ 三角網の表示速度を改善しました。
- ✧ 高性能グラフィックボードの自動切替え機能を追加しました。

※掲載の画面は開発中のものであり、実際とは異なる場合があります。

(データ出典元：リーグルジャパン株式会社・金井度量衡株式会社※1、静岡県伊豆東部点群データ※2、国土地理院基盤地図情報※3)